

2019年度 NPO 法人さくら会事業報告

はじめに

平成から令和へと元号が変わり、消費税の税率アップもあり大きな時代の変革があった2019年度でした。さくら会として大きな時代の変革に惑わされることなく、持続的な経営基盤を将来的にも確保するため、社会福祉法人化への実現に向けて具体的な取り組みを開始いたしました。また、更なる職員の支援力の向上の取り組みや地域生活支援の充実としての第Ⅲ期グループホームの開設などにも取り組みました。

1. 本部機能の強化を図るという目標を掲げ、「安全衛生委員会」「虐待防止委員会」「情報システムの活用」に取り組みました。

① 「安全衛生委員会」

「安全衛生委員会」を立ち上げ、毎月重点項目を決めて職場の安全、作業、衛生環境、健康管理等の充実に取り組みました。また、全職員に「ストレスチェック」を実施しました。

② 「虐待防止委員会」

「虐待防止委員会」を12月に立上げ、マニュアル類の整備に取り組みました。また、全職員対象に「虐待防止について」をテーマとして虐待防止研修を実施しました。取り組みとしては以下の内容を行いました。

(ア)虐待防止委員会の設置 (2019年10月1日)

(イ)虐待防止委員会の開催 (2019年12月4日)

(ウ)虐待防止のための職員研修会 28名参加 (2020年1月25日)

(エ)虐待防止委員会の開催 (2020年3月12日)

③ 「情報システムの活用」

パソコンの情報システム「One Drive」を活用し、業務の効率化や情報の共有化を図りました。

2. 職員のスキルアップと、より良い支援の実現をめざした職員研修を行うという目標に関しては以下のことに取り組みました。

① 具体的な研修計画の立案とその実行

2019年度研修報告

《さくら会法人内研修》

4月	11日	ゆめ工房職員研修「活動の作り方」	伊藤講師	12名
	25日	フラワー工房職員研修(伊藤講師)	伊藤講師	10名
6月	6日	ゆめ工房職員研修	伊藤講師	11名
	13日	常勤職員研修	伊藤講師	9名
	28日	さくら会初任者研修		4名
7月	18日	常勤職員研修	伊藤講師	10名

8月	26日	ゆめ⇒らいか研修		1名
	29日	常勤職員研修	伊藤講師	9名
9月	7日	さくら会全職員研修	伊藤講師	25名
	24日	常勤職員研修	伊藤講師	10名
11月	7日	ゆめ⇔フラワー⇔GH交換研修		4名
	8日	ゆめ⇔フラワー⇔GH交換研修		3名
	28日	第14回福祉講演会 「災害時の自助について」		28名
12月	12日	常勤職員研修	伊藤講師	9名
1月	25日	さくら会全職員研修 「虐待防止について」		28名
	30日	常勤職員研修	伊藤講師	10名
2月	29日	第15回福祉講演会（コロナウイルス感染症のため中止）		
3月	5・6日	GH入居者心理テスト 5日 3名 6日 2名	伊藤講師	3名

≪外部研修≫

4月	17日	育成会新任職員研修		1名
	25日	地域法人協議会研修		1名
	28日	東京都GH連絡協議会研修		1名
6月	7日	自閉症支援基礎講座		4名
	11日	地域法人協議会研修		2名
	24日	育成会初級中堅職員研修		1名
7月	2日	地域法人協議会研修		2名
	11日	東京都育成会大会		1名
	26日	自閉症支援基礎講座		4名
	26日	GH人材育成支援事業（基礎研修）		1名
8月	9・16日	サービス管理者更新研修		3名
9月	10日	育成会上級中堅職員研修		1名
10月	3日	育成会大研修会		1名
	8日	地域法人協議会実践発表会		4名
	18日	GH人材育成支援事業（基礎研修）		1名
11月	11・14・19日	サービス管理責任者基礎研修		1名
12月	18・19日	サービス管理責任者基礎研修		1名
12月	21日	育成会初級中堅職員研修		1名
1月	14・15・18日	サービス管理責任者基礎研修		2名
	29日	経営管理研修会		1名
2月	6日	地域法人研修自主製品見学		2名
	27・28日	サービス管理責任者基礎研修		2名

3. 第Ⅲ期グループホームの建設の取り組みに関しては開設に向けて順調にすすんでいます。
 - ① 2019年2月より設計業務を開始し2020年4月30日引渡し完了します。
 - ② 東京都の補助金、福祉医療機構の融資の手続きを進めています。
 - ③ 入居者男性5名が確定しました。

4. 広報活動を通じ、障がいに対する正しい理解の普及に努めるという目標に関しては
 - ① 広報誌「さくら」を年2回発行しました。
 - ② 小金井市手をつなぐ親の会と共催で、第14回福祉講演会を開催しました。
(新型コロナウイルス感染防止のため2/25第15回は中止)
 - ③ さくら会ホームページの情報量を増やし充実に努めました。

5. 福祉関連団体との交流活動や地域行事に積極的に参加して連携を進めるという目標に関しては
 - ① 広域を対象とした、東京都手をつなぐ育成会・地域法人協議会等との連携を継続しました。
 - ② 小金井地域を対象とした連携としては、NPO法人りんく、福祉NPO連絡会、障害者週間、市民祭り、公民館・図書館の催し等の機会を通じ、利用者支援や販路の拡充において協力をいただきました。

6. 小金井市手をつなぐ親の会と協力して福祉施策の充実を求める活動をするという目標に関しては
 - ① 小金井市、東京都に要望書を提出し、さらに小金井市対話集会を実施しました。

7. 【中期計画】について

地域の社会資源として多くの事業所を展開しているさくら会の大切な役割は、経営の安定化・事業の継続性の確保です。そのためにはさくら会の社会福祉法人を目指すことが不可欠です。2019年12月28日には社会福祉法人設立準備委員会を立上げ、委員長に加藤理事長をはじめとして、合田委員、吉岡委員、他法人ひなた和楽会の理事を担っている矢間委員、利用者保護者会から筒井委員、鈴木委員の5名が準備委員として協議を行っています。また、アドバイザーとして行政書士の野村様、税理士の菅原様をお招きし、具体的な取り組みの助言等をお願いしています。次期中期計画にはそのことを踏まえ作成しその実現をめざします。

8. 活動概要

4月	広報さくら 第16号発行	10月19～20日	市民まつり
04月05日	合同職員会議	11月28日	第14回福祉講演会
04月17日	合同保護者会	12月03～09日	障害者週間記念行事
05月12日	手をつなぐ親の会総会	12月03～09日	市役所物品販売

06月12日	NPO法人さくら会総会	12月18日	さくら会クリスマス会
07月08日	小金井市 対話集会	12月28日	社会福祉法人設立準備委員会立上げ
09月20日	合同職員会議（運動会について）	03月	広報さくら 第17号発行
09月27日	さくら会大運動会（175名参加）		

9. 定期的な活動

理事会 6回	管理者会議 12回
安全衛生委員会 12回（各事業所）	虐待防止委員会 2回
NPO法人りんく定例会 8回	障害者週間実行委員会 6回

10. 他機関連携

福祉NPO連絡会	育成会地域法人連絡会代表者会議
指定障害福祉サービス事業者等集団指導	東京グループホーム連絡協議会
小金井市就労支援者連絡会議	小金井市小地域ケア会議
東京都育成会大会	育成会新年会
東京都主催経営管理研修	

2019年度：ゆめ工房さくら事業報告書

NPO法人 さくら会
ゆめ工房さくら

はじめに

就労継続支援B型に関しては、昨年度から焼き菓子の販売場所が増えたこと、定期的に新しい受注作業が継続されていることから、工賃の平均額については目標とする10,000円を今年度も達成することができました。しかしながら、受注作業は作業量の不安定要素が大きく、安定した工賃の確保のため、今後は新たな受注先を開拓しながら受注量を調整していきたいと思えます。

また、利用者の移動等により在籍者数の減員が発生しているため、利用者の確保は大きな課題であると感じています。来年度からは利用者確保のため、行政や教育機関、相談支援事業所などと連携しその解消に努めたいと考えています。

生活介護に関しては、多様な利用者の個性に合わせた支援が提供できるように、個別支援計画に基づいた様々な活動を提供しました。

1. 重点目標

共通目標

◎第三者評価を受審します。

・今年度の共通目標として第三者評価を受審することを重点目標に掲げ Riccolab. (リッコラボ)を評価機関として受審した。評価手段としては利用者聞き取り調査、保護者アンケート、職員アンケートなどの内容であった。評価の流れは以下のとおりである。

令和元年 12月10日 評価機関契約
令和元年 01月23日 職員向け説明会
令和2年 01月24日 利用者聞き取り
令和2年 02月27日 訪問調査
令和2年 05月11日 評価結果報告

※評価結果については、とうきょう福祉ナビゲーションホームページに掲載される予定です。また、評価結果報告を保護者会等の機会に行い、さらなる工夫が必要とされる評価結果については、年度内に事業計画の中に新たに盛り込み取り組んでいきたいと考えています。

生活介護

- ① 定員を減らし、スペースをより多く活用できるようにします。
- ② 活動を見直し、個々が活躍できる事・安定できるものを探っていきます。
 - ① の取り組みとして2019年4月より、定員のを19名→15名と変更をし、1人のスペースを維持できるようにしました。
 - ② の取り組みとしては、2019年度は織り、書道、運動、ゲームなど色々な活動にチャレンジしていただきました。この取り組みの中で、皆さんの興味や達成感が大きい内容を模索し2020年度の活動にいかしていきたいと思えます。

就労継続B型

- ① 利用者さんみんなです仕事を完成できるようスキルアップをはかります。
- ② 利用者工賃10,000円(月)をめざします。
 - ① の取り組みとして、1つの仕事に対して工程を増やし、数をかぞえるなど新たな工程に取り組んでいただきました。今後の仕事に広がりをもたせられるように引き続き行っていきたいと思っています。
 - ② の取り組みとしては、納期の短い封入作業の受注を増やしました。自主製品の焼き菓子を、さくら会のショップである「りあん」に納品することで、販売数を増やしました。また、納品も1つの仕事となり、調理室担当の利用者みなさんの意欲となっています。

2. 利用者状況 (令和2年3月31日現在)

- ① 生活介護 定員15名 現員12名
- ② 就労継続B型 定員20名 現員19名
- ③ 障がい支援区分

	現員	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし
男	20	0	0	4	6	5	1	4
女	11	0	1	3	3	0	1	3
合計	31	0	1	7	9	5	2	7

④ 愛の手帳

	現員	1度	2度	3度	4度	手帳なし
男	20	1	10	5	5	0
女	11	0	3	6	1	1
合計	31	1	13	11	6	1

3. 職員体制

多機能型 生活介護・就労継続B型			
職種	常勤	非常勤	備考
所長	1		兼務
サービス管理者	(1)		所長と兼務
支援員	3	11	
看護師		1	週1回
小計	4	12	
合計	16		

・利用者状況や支援内容によって、職員の体制を柔軟に対応しているため、生活介護と就労継続B型の職員の総数を掲示している。
看護師1名を配置している。

4. ボランティア協力体制

・ゆめ工房の運営には地域の多数のボランティアの方々の協力があり、日々の作業活動はもとより行事活動や余暇活動に至るまで多大な尽力をいただいています。

協力ボランティア数

	月	火	水	木	金	その他	合計
男	1	1	0	1	1	0	4
女	1	2	3	1	1	0	8
合計	2	3	3	2	2	0	12

5. 活動内容

① 作業種目

共通：公園清掃・センター清掃・付録封入・リサイクルバッグ製作・凧製作
ケアタウン焼き菓子販売

就労B：焼き菓子製造・仕分け作業・箸封入

生活：ポスティング・古紙回収・畑作業

② 生活介護活動種目

水曜活動（音楽・アート・スポーツ隔週）

・カレンダー素材作り（創作）、フリーミュージック、外部活動、ダンス等

③ 就労B活動種目

水曜活動（音楽・アート・スポーツ隔週）

・仕事をメインとしているが、季節の行事、ハロウィンや書初めや豆まきなど、生活介護の方々と一緒に活動を行っている。また、工賃でお昼ご飯を食べに行くという機会も作っている。

6. 虐待防止の取り組み

・障がいを抱える方たちが、自分らしく尊厳をもって、住み慣れた地域で暮らしていくためには、支援者の利用者支援の質の向上を目指すことが必要不可欠です。利用者に関わるひとり一人が虐待に関する意識を高め、利用者支援の質の向上とQOLの改善に向けた取り組みとして、個別支援計画の充実や虐待事案に関する学習などを積み重ねることが大切です。そのような学習の積み重ねとともに直ぐにできる取り組みとして、小金井地域の虐待に関する関係機関や連絡先の掲示を行いました。

7. 職員研修

・職員研修の内容としては、育成会が主催する「育成会新人研修」「育成会中堅職員研修」を対外研修と位置づけ、職員スキルアップの基本とした。所内研修としては職員の支援力向上のため、社会福祉法人幸会理事長伊藤浩理事長を講師として、職員研修を実施しました。

8. 苦情解決

・苦情の受付のみならず利用に関する要望など所長が窓口となり対応しています。その他の苦情相談に関しては、事業所のみならず、市の相談員、小金井市苦情調整委員、福祉サービス運営適正化委員会の連絡先を重要事項に記載するとともに丁寧にご案内をしています。（事業所内にも掲示）今年度の具体的な苦情はありませんでした。

9. 実習・見学

・地域の社会資源としての役割として、積極的に様々な機関からの実習や見学を受け入れています。

実習・見学の種類		受け入れ先	
1	インターンシップ	小金井特別支援学校	13名
2	インターンシップ	花小金井南中学校特別支援学級	8名
3	福祉体験実習	慈恵会医科大学	1名
4	現場実習	田無特別支援学校	1名
5	事業所見学	小金井特別支援学校保護者	9名

10. 地域連携

・地域連携としての活動は様々なイベントでの出店販売を中心に実施しています。今年度の特徴としては、自立支援協議会との連携によるイトーヨーカドーでの市内福祉事業所共同出店という取り組みがありました。主な出店販売実績は以下の通りです。

①エアーズシティ夏祭り出店 ②京王商店街祭出店 ③作業療法士学会出店 ④ケアタウン祭出店 ⑤なかよし市民祭出店 ⑥イトーヨーカドー市内福祉事業所共同出店 ⑦障害者週間市役所販売 ⑧障害者週間スペシャルイベント出店 ⑨貫井南センター祭出店

※出店販売にはフラワー工房利用者と協力して行いました。

また、市内の事業所の集まり NPO 法人「りんく」定例会や福祉 NPO の定期的な連絡会に参加し、障がいの種別を越えた様々な事業所間との協働や連携を行いました。

11. 行事・活動

・今年度は以下の行事や活動を行いました。

【行事】

05月24日	新人歓迎バスハイク	12月18日	さくら会クリスマス会
07月24日	保護者会	01月23日	医療相談（平田Dr）生活介護
09月27日	さくら会大運動会	02月06日	歯科検診
11月14日～15日	宿泊訓練（ムーミンバレーパーク）	02月28日～3月27日	3者面談

【活動】

04月	生：織体験	09月	生：卓球バレー・カラオケ
05月	生：絵合わせ・展覧会鑑賞	10月	生：ハロウィン準備とパーティー
06月	生：梅狩り・お菓子作り・カラオケ	11月	生：スイートポテト作り
07月	生：ペットボトルボールリング・ジャグリング	12月	共通：クリスマス会
07月	生：七夕飾り・アイス作り	01月	共通：初詣・書初め・お汁粉デイ
07月	B：外食デイ	02月	生：外出（ふるさと村）
08月	生：ペットボトルボールリング・スカ割り・卓球バレー	03月	共通：野川散策

【その他】 共通：それいゆ活動月1回 水曜活動(隔週)・エアロビ月1回
生活：フリーミュージック週1回

12. 年間利用者数

年間集計

事業/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
生活介護	240	237	240	257	235	227	254	243	239	219	221	232	2844
就労継続B	339	326	324	355	315	297	346	326	329	299	308	353	3917
ボランティア	42	37	35	42	35	35	45	41	45	42	39	41	479
見学	0	0	0	1	0	0	9	8	0	0	0	0	18
実習受入	0	0	0	13	0	1	9	1	0	0	0	0	24
送迎	122	108	121	135	176	174	176	167	182	169	119	154	1803

2019年度：フラワー工房さくら事業報告書

NPO 法人 さくら会
フラワー工房さくら

はじめに

2019年度も個別支援計画をもとに、一人一人の目標に沿った支援をすることを基本としました。外部講師の研修を受け、職員の支援とは何か、利用者さんの力をいかに発揮できるよう支援員は何ができるのか、を念頭に置いた支援につとめました。その結果、多

くの活動において、自発的に取り組む姿が見られ、改めて個別支援の大切さを感じることができました。

1. 重点目標

- ① 外部講師による研修を受け、受注作業、クッキー製造、清掃作業、カフェりあんの接客についての支援の見直し行いました。準備、片付けを自分で行うよう支援を行い、受注作業については、一日で仕上げる作業量の目標の設定をメンバーさんと共に行い、作業終了時には、作業の終わっていない仲間の仕事を皆で協力して作業を終えることができるようになりました。クッキー作業、カフェりあんについては、身だしなみを整えて入るということに意識を持てるようになってきています。
- ② 居心地の良い作業所づくりについては、ソファを2階広場に置き休憩時にくつろげるスペースを確保し、散歩、買い物などの気分転換を図れる活動を取り入れました。
- ③ 平均工賃(月)10,676円となり目標工賃10,000円を達成することができました。
- ④ 新商品の開発として夏のギフトクッキーができました。
- ⑤ りあん開店1周年記念イベントとして、飲み物サービス券及び感謝クッキーの配布を行い、リピーターのお客様獲得につながりました。
- ⑥ ゆめ工房さくらと連携し、地域の方々の参加の下に1月にワークショップを開催しました。

2. 利用者状況 (令和2年3月31日現在)

① 就労継続B型 定員20名 現員21名

② 障がい支援区分

	現員	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし
男	6	0	0	1	3	1	0	1
女	15	0	1	2	5	3	0	4
合計	21	0	1	3	8	4	0	5

③ 愛の手帳

	現員	1度	2度	3度	4度	手帳なし
男	6	0	1	5	0	0
女	15	0	1	9	4	1
合計	21	0	2	14	4	1

3. 職員体制

就労継続B型			
職種	常勤	非常勤	備考
所長	1		
サービス管理者	(1)		所長と兼務
支援員	2	10	
小計	3	10	
合計	13		

4. ボランティア協力体制

- ・フラワー工場の運営には地域の多数のボランティアの方々の協力があり、日々の作業活動はもとより行事活動や余暇活動に至るまで多大な尽力をいただいています。

協力ボランティア数

	月	火	水	木	金	その他	合計
男	0	2	0.5	1	0	3.5	7
女	1	0	0	1	0	2	4
合計	1	2	0.5	2	0	5.5	10

5. 活動内容

④ 作業種目

- クッキー製造販売
- ショッピングバック
- 割りばし封入
- 清掃（小金井市障害者センター、公園）等
- カフェ

⑤ 余暇活動

- 水曜活動（音楽クラブ・スポーツクラブ・アートクラブ）隔週
- エアロビクス（1回/月）
- それいゆ（実行委員会形式 随時）
- お誕生日会
- メンバー会議

6. 虐待防止の取り組み

- ・障がいを抱える方たちに対する虐待防止の取り組みは事業所にとって重要で大切なものです。フラワー工房としては法人主催の研修を受講し、利用者に関わるひとり一人が虐待に関する意識を高めました。また、虐待防止の取り組みとして虐待時の連絡先の掲示を行いました。

7. 職員研修

・職員研修の内容としては、育成会が主催する「育成会新人研修」「育成会中堅職員研修」を対外研修と位置づけ、職員スキルアップの基本とした。所内研修としては職員の支援力向上のため、社会福祉法人幸会理事長伊藤浩理事長を講師として、研修を実施しました。

8. 苦情解決

・苦情の受付のみならず利用に関する要望など所長が窓口となり対応しています。その他の苦情相談に関しては、事業所のみならず行政窓口等の情報を伝えています。具体的な苦情はありませんでした。

9. 実習・見学

・地域の社会資源としての役割として、積極的に様々な機関からの実習や見学を受け入れています。

実習・見学の種類		受け入れ先	
1	職場実習	小金井第二中学校特別支援学級	2名
2	自主実習	田無特別支援学校	1名
3	ソーシャルワーク実習	ルーテル学院大学	1名
4	福祉体験実習	慈恵会医科大学	1名
5	自主実習	田無特別支援学校	1名
6	ボランティア体験実習	小金井市在住高校生	1名
7	まち探検「りあん」見学	前原小学校2年生	40名

10. 地域連携

・地域連携としての活動は様々なイベントでの出店販売を中心的に実施しています。今年度の特徴としては、自立支援協議会との連携によるイトーヨーカドーでの市内福祉事業所共同出店という取り組みがありました。主な出店販売実績は以下の通りです。

① 田無特別支援学校夏祭り出店 ② 貫井南センターまつり出店 ③ 作業療法士学会出店 ④ なかよし市民祭出店 ⑤ しんあい保育園保育展出店 ⑥ イトーヨーカドー市内福祉事業所共同出店 ⑦ 障害者週間市役所販売 ⑧ 障害者週間スペシャルイベント出店

出店販売にはゆめ工房利用者と協力して行いました。

また、市内の事業所の集まり「りんく」の定期的な連絡会に参加し、障がいの種別を越えた様々な事業所間との協働や連携を行いました。

11. 行事・活動

・今年度は以下の行事や活動を行った。

04月01日	新年度スタート	12月02日	小金井市集団検診
05月24日	新人歓迎バスハイク（オービー横浜）	12月18日	さくら会クリスマス会
06月14日	自衛消防訓練参加	01月28日	りあん ワークショップ開催
07月25日	保護者会	02月06日	歯科検診
08月06日	総合防災訓練	02月25日～3月6日	三者面談
09月25日	さくら会大運動会	03月25日	音楽クラブ瀧田先生お別れ会
11月7・8日	宿泊訓練（静岡県焼津方面）	03月27日	それいゆ（お花見）

12. 年間利用者数

年間集計

事業/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
就労継続B	385	362	372	410	359	376	390	361	366	322	330	340	4373
ボランティア	25	22	24	29	17	17	23	26	33	28	24	29	297
見学	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40
実習受入	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	5
送迎	81	83	90	105	86	80	18	16	3	0	0	0	562

2019年度 グループホームさくら事業報告書

NPO 法人さくら会
グループホーム さくら

はじめに

第1期グループホーム「らいむ」開所から5年、第2期グループホーム「らいか」開所から2年8か月が経過し、それぞれの利用者方が各々の個性を発揮し、その人らしく生き生きとしたグループホーム生活を継続しています。

今年度は6月に支援を含む運営全般に対し、東京都の指導監査がありました。大きな指摘事項はありませんでしたが、虐待防止への取り組みや帰宅時の在宅状況の把握、個別支援計画書への情報の追記等に工夫が必要との指摘をいただき、速やかに対応しました。

利用者支援の内容でも大きな変更がありました。従来送迎車を利用して通所をしていた「らいか」利用者の通所方法の変更です。本人が希望し、公共交通機関が利用できる方は10月からバスを利用しての通所となりました。本人たちにとっては大きな挑戦でしたが、地域で暮らしていくという目標を一步前進した取り組みだったと思います。また、「らいか」では火曜日をレクリエーションの日として職員を配置し、創作や音楽など余暇活動の充実に取り組んでいます。利用者方には好評で笑顔あふれる火曜日となっています。

1. 重点目標

グループホームさくら 共通目標

・個別支援計画に基づき、グループホームでの安定した生活の継続を目標としました。概ね、安定した生活を継続することができ、本人なりの生活スタイルの確立がされてきたと思います。その反面、個別のニーズについての対応には、具体的な支援方法など今後の課題が残されています。

・第三者評価の指摘事項である個別支援計画書の変更および個別支援計画の更なる充実については、様々な助言や研修での学びを生かすため、2020年度の継続課題とし事業計画に改めて盛り込みました。

・年二回の保護者会を例年通り実施いたしました。全員の保護者のご参加を頂き、顔の見える有意義な情報交換等を行うことができました。

・第三期グループホームは、6月開所に向けて順調に準備が進み、入居者も決定し開所を迎えようとしています。

<らいむ (来夢) >

① 個別の生活課題の見直しと対応を進めていきます

・毎月のスタッフ打ち合わせで提起された個別の課題を、本人と話し合いながら課題設定とし取り組みました。課題解決にはいたらずとも多くの小さな前進が認められました。そのため、2020年度も同様の手法を用いて課題の見直しと対応を継続します。

② グループホームでの生活を楽しめるプログラム (歌、体操の時間) を継続し充実を図ります。

・職員を配置し創作や音楽など余暇活動の充実に取り組んだ結果、夫々のペースで楽しく参加し、活動に消極的な利用者が自ら進んで体操をするなど、活発で効果あるな活動となっています。

③ 週末利用に向けて、金曜開所から体制を整えていきます

・年間で34日の利用がありました。金曜日については、常に体制確保を行い整備を整えました。その他の休日利用についても、希望によって対応いたしました。

<らいか (来花) >

① 集団生活の課題へ取り組みます。

・4月に、「グループホームの過ごし方」について、講師をお招きして、利用者さんの学習会を行い、皆さんで生活のルールを確認しました。

② 個別の生活課題を見直し、対応していきます。

・毎月、スタッフ打ち合わせを実施し、自立に向けた生活課題を見つけ、それぞれに合った課題を設定し、具体的に支援してきました。今後も、研修などによって、ニーズの把握を的確に行い、対応を継続していきます。

2. 利用者状況と利用実績

① らいむ 男性5名 らいか 女性5名

② 障がい支援区分

	現員	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし
らいむ男	5	0	0	1	2	2	0	0
らいか女	5	0	0	0	3	2	0	0
合計	10	0	0	1	5	4	0	0

③ 愛の手帳

	現員	1度	2度	3度	4度	手帳なし
らいむ男	5	0	3	1	1	0
らいか女	5	0	2	3	0	0
合計	10	0	5	4	1	0

④ 利用実績

年間集計

事業/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
来夢	83	76	83	85	79	76	76	73	79	75	66	93	944
来花	73	71	77	86	73	73	75	64	77	73	58	83	883

らいむ 年間合計 944 人泊 (内 休日、休日前利用 34人泊)
 らいか 883 人泊 (内 休日、休日前利用 4人泊)
 合計 1827 人泊

3. 職員体制

らいむ (来夢)			
職種	常勤	非常勤	備考
所長	1		
サービス管理者	(1)		所長と兼務
支援員	1	7	
小計	2	7	
合計	9		

らいか (来花)			
職種	常勤	非常勤	備考
所長	1		
サービス管理者	(1)		所長と兼務
支援員	1	7	
小計	2	7	
合計	9		

4. 活動内容

<らいむ>

04月02日 防災点検
 08月12日 誕生会
 10月24日 防災点検・防災訓練 (職員防災設備取り扱い講習)
 11月28日 第2回保護者会
 12月18日 さくら会クリスマス会 (バンド参加)
 12月26日 忘年会
 02月03日 豆まき
 02月12日 誕生会
 03月20日 GHお楽しみ会 (昼食づくり)
 03月26日 誕生会・お疲れ様会
 ※「らいむニュース」 発行4回 スタッフ会議 12回

<らいか>

04月02日 防災点検・防災訓練) 10月23日 誕生会
 職員防災設備取り扱い講習 11月27日 第2回保護者会
 04月25日 誕生会 (外食) 12月09日 誕生会&クリスマス会

05月21日 第1回保護者会

02月03日 豆まき

07月25日 誕生会

03月20日 GHお楽しみ会(昼食作りとゲーム)

※「らいかれたー」発行1回

スタッフ会議 12回

5. 虐待防止の取り組み

- ・東京都グループホーム従事者研修に2名参加し、スタッフ会議で報告、研修を行いました
- ・虐待防止に関するストレスチェックをおこない、集計し、報告しました
- ・さくら会 虐待防止研修に参加しました(1月25日)

6. 職員研修

- ・職員研修の内容としては、東京都グループホーム従事者研修の参加、所内研修としては職員の支援力向上のため、社会福祉法人幸会理事長伊藤浩理事長を講師として、研修を実施しました。本人理解のためのアセスメントの重要性を学ぶことができました。

7. 苦情解決

- ・苦情の受付のみならず利用に関する要望など所長が窓口となり対応しています。その他の苦情相談に関しては、事業所のみならず行政窓口等の情報を伝えています。具体的な苦情はありませんでした。

8. 地域連携

- ・グループホームは地域に根ざした大切な生活の拠点です。グループホームさくらの事業所は、近隣の方々から日々温かい眼差しで見守ってくださり、大変ありがたく感じています。今後も事業所が増えることに伴い、地域との関係や連携はとても大事になります。我々ができる地域貢献とは何なのかを考えながら利用者支援に取り組んでいきたいと考えます。

2019年度 あしすと さくら事業報告

NPO 法人さくら会

あしすと さくら

はじめに

福祉サービスを利用する際に必ず必要とされるのは「サービス等利用計画書」です。利用者がその人らしく、生き生きとした生活を地域で送るために何が必要かということと共に考えていくものです。あしすと さくらが提供する相談支援を利用する方々は、地域の様々

な事業所に在籍したりサービスを利用していますので、所属団体の枠を越えています。そのため、必ず心がけることは、本人の意向は何かということです。とても丁寧な聞き取りを行いますので、作成件数は他の事業所より少なめですが、利用されている方々からは大きな信頼をいただいていると感じています。

2019 年度事業報告は事業計画で目標にした内容を中心として報告いたします。

【事業報告】

1. 定例ミーティングを月 2 回とし、情報の共有と事例検討を通じて個々のスキルアップを図るということに関しては、第 2、第 4 水曜日を定例会議日と設定し、相談支援専門員全員によるケースの見立てや具体的支援内容についての協議の場としました。
2. 毎月実施される小金井市障害者地域自立生活支援センターの標準ケース会議や計画相談支援検討会議に参加し、情報の把握や連携体制の構築に勤めるということに関しては、会議という形ではなく計画作成の過程での実践的な連携という形になりました。また、自立生活支援センターが主催した、グループホームにおける利用者支援の在り方を検討する研修会へも参加しました。
3. 各種提出書類、記録書類のフォーマットを今年度中に作成し、あしすとさくらとして事務の合理化を図るということに関しては、行政向け提出資料、利用者向け提出資料共に分かりやすい内容にすることを第一とし整備を行いました。今後も引き続き取り組んでいきたいと思えます。
4. PC のスキルアップをして事務の迅速化を図るということに関しては、日々の作業の中でのスキルアップや自立生活支援センター職員からのレクチャーなどで徐々に成果が表れています。
5. サービス等利用計画には地域の福祉事業所を熟知しておく必要があるため、小金井市近隣の福祉資源のファイルを作成しますという目標に関しては、市内をはじめとして近隣地域の福祉資源に関するファイルを作成し活用しています。
6. 年間計画作成数

年間集計

事業/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年 間
計画作成	1	0	3	2	2	2	0	1	0	4	6	2	23
モニタリング	5	6	7	13	7	3	3	6	7	14	8	5	84
合計	6	6	10	15	9	5	3	7	7	18	14	7	107